

3-3.パートタイマー・アルバイトなども有給休暇が取れる

Q：どうなる？こんなトラブル！

有給休暇を取りたいと伝えたら、店長に『アルバイトに有給休暇はない！』と言われました。

A：これがルール！

アルバイトでも、一定の割合以上欠勤せず、6か月間継続して勤務すれば年次有給休暇が取得できます。

■たまにはゆっくり有給休暇

仕事を休んでも、その日の給料が保障されるお休みのことを、「年次有給休暇」といいます。これを略して、「有休」や「年休」と呼ぶこともあります。

年次有給休暇を使って休んだ日は、原則として、その日に働いたならもらえるはずの給料、または平均的な給料が支給されることになっています。欠勤した日の分の給料を月額から差し引いていく月給制では、休んだ日の給料が差し引かれない、ということになります。

年次有給休暇は、正社員だけの制度ではありません。正社員、パート・アルバイト、派遣社員、契約社員などに関係なく、労働者であれば取得することができます。

また、労働基準法に基づく権利ですから、企業内に年次有給休暇を取得した人がいなかったり、年次有給休暇についての企業内のルールがなかったりしても、取得することができます。

企業が、年次有給休暇の取得を認めないことは、違法となります。また、労働者が取得しようとしたことや、実際に取得したことを理由に、不利益な取扱いをすることも違法になります。

■しっかり働いて6か月

6か月間継続して勤務し、勤務が予定された日のうちの8割以上出勤した場合には、下の表に記載された日数の年次有給休暇が法律上当然に付与されます。

また、就業規則などで、これよりも労働者にとって有利な制度を設けていれば、そちらが適用されます。

なお、年次有給休暇は、企業にお金を払わせるためにあるわけではなく、労働者が、本当は働かなければならない日に、安心して休むことができるようにするための権利です。

ですから、もともと休みになっている日を、年次有給休暇として給料の支払いを求めたり、使わなかった分を買い取ってくれるよう、企業に求めたりする権利が保障されているわけではありません。

年次有給休暇の付与日数表

週 所 定 労働時間	週 所 定 労働日数	1 年間の 所 定 労働日数	勤 続 期 間						
			6 か月	1 年 6 か月	2 年 6 か月	3 年 6 か月	4 年 6 か月	5 年 6 か月	6 年 6 か月 以上
30 時間 以上			10 日	11 日	12 日	14 日	16 日	18 日	20 日
30 時間 未 満	5 日 以上	217 日 以上							
	4 日	169 ~ 216 日	7 日	8 日	9 日	10 日	12 日	13 日	15 日
	3 日	121 ~ 168 日	5 日	6 日		8 日	9 日	10 日	11 日
	2 日	73 ~ 120 日	3 日	4 日		5 日	6 日		7 日
	1 日	48 ~ 72 日	1 日	2 日			3 日		